



第三中学校だより

学校教育目標 **気づき・考え・挑戦する** ～新時代を生きる力を創造する～

和光市立第三中学校 〒351-0104 埼玉県和光市南2-2-1
Tel 048-461-3306 ホームページ <http://3chu.wako-city.ed.jp/>
相談室 TEL048-461-6698

校訓
○健康な体
○豊かな心
○たゆまぬ学習

令和7年3月3日発行

「忘れないで夢を こぼさないで涙 だから君は跳ぶんだどこまでも。

～アンパンマンのテーマより～

校長 近藤 克代



第三中学校には、多種多様な木々や植物が植えられ、季節によって学校に彩りを添えてくれます。今はちょうど、満開の紅白の梅の花と、水仙が花を咲き、春の訪れを知らせてくれています。日本は、主に4月が新しい年度として仕事や学校などが始まるためか、迎える春が待ち遠しくなる3月は、どこことなく落ち着かず、慌ただしいまま時間が過ぎてしまうのですが、1年間(3年生にとっては3年間)を振り返り、寂しくもあり、切なくなってしまうのも『3月』です。

私の個人的な話ですが、先日、新しい年度を迎える前に我が家では身の回りの整理(断捨離)を行いました。家を巣立った娘の部屋を私が利用しているのですが、クローゼットの奥にしまっておいた、たくさんの写真と絵本。娘が大好きだったアンパンマンのおもちゃなどを見つけ、断捨離中の手が止まり、しばらくの間、それらを見ながら時間が過ぎてしまい、結局何も片付けられなかったことがありました。冒頭のタイトルは、アンパンマンのテーマソングです。アンパンマンは幼い頃、誰もが一度は見たことがあり、その愛くるしい姿は子供達のヒーローで人気者です。その他に登場してくるキャラクターにも個性があり彼らもまたヒーローで、そのヒーロー達に子供達は“推し”があり(娘はショクパンマンでした)、もしかしたら子供なりにそのヒーロー達の役割や特徴を捉え、憧れや理想などを抱き、ファンになっていたのかもしれない。アンパンマンの作者である、やなせ たかし氏は、アンパンマンを「世界最弱のヒーローであり、「正義」とは飢えたひとに食べ物を与えること」と誕生について説明をしていました。自らの従軍経験や時代背景によりそのような内容かもしれませんが。しかし、アンパンマンは、戦隊戦士のような、決めポーズもなければ格好いい容姿ではなく、弱点(頭が水に濡れると力がなくなる)も相手に知られていて、時には他人の手も必要になる。そして、仲間の特徴をよく知っていて、困っている人がいれば「もう大丈夫だよ」と声をかける。アンパンマンの物語を見直して見ると、ヒーローとは…。「正義」とは…。現在に置き換えて見れば、どのように解釈が出来るかを考えて見るのもいいかもしれません。また、やなせ たかし氏はアンパンマンのテーマソングも作詞しています。冒頭の見出しは、その歌の一部です。この歌は「♪何が君の幸せ 何をして喜ぶ 分からないまま終わる そんなのは嫌だ…♪」この歌詞から始まります。このアンパンマンのテーマには、やなせさんが、子供達に平和と願いを込めて作詞しました。私はこの歌を懐かしく口ずさみながら、今、改めて歌詞に触れ、子供達が持っている一人一人の「自分」(個性)は、まだまだ確定ではなく、これから様々な人と出会い、新しい場所で、新しい時を過ごします。その経験(学び)から成功や失敗を繰り返し、「自分」(個性)が確立していくものであるならば、第三中学校での学校生活も貴重な経験(学び)の一つである為には、生徒にとって何が幸せで、何が喜びに繋がっていくのか、新しい門出や新しい挑戦を見守りながら一日一日をより大事にしなければと、アンパンマンから学んだ今日この頃です。令和6年度がまもなく修了いたします。保護者・地域の皆様の多大なるご協力に感謝申し上げます、来る50周年を迎える令和7年度がより充実した日々となるよう教職員一同努めて参ります。

学校評価に係る保護者アンケートの結果をホームページに掲載しました。ご協力ありがとうございました。